山西小学校便り

もっと 山西っ子

温もり 信頼 笑顔

《なかよく・かしこく・たくましく》

2年生のまち探検。山田牧場に出かけました。

令和３年１１月１２日（金）no.31　　文責：上田

気づきから行動へ② 県人権子ども集会

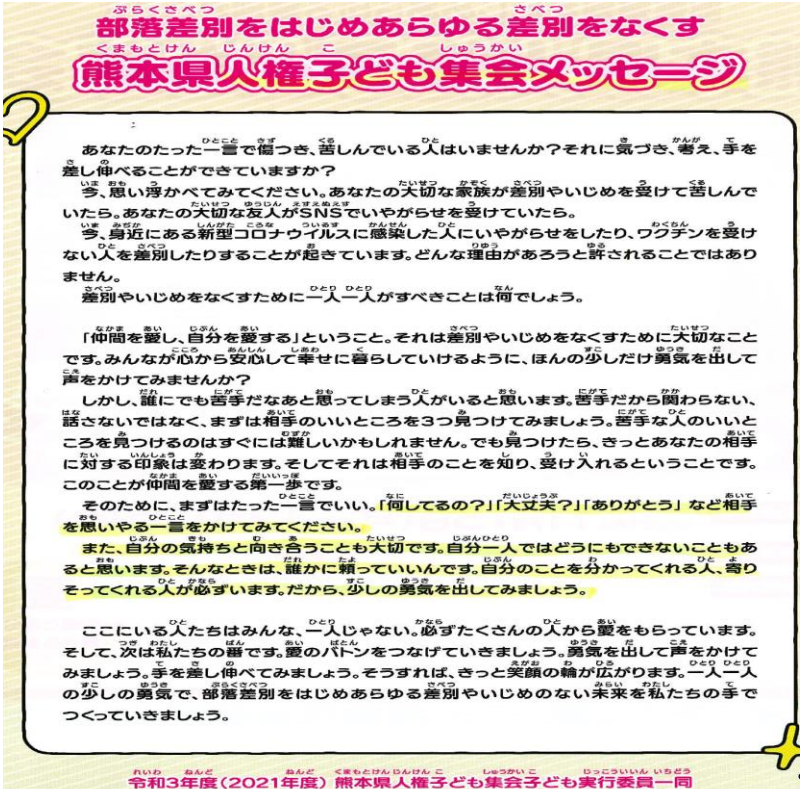
今年の熊本県人権子ども集会は、オンデマンド配信(11月15日～12月17日)で開催されます。例年であれば、集会会場に児童会のなかよし委員会の児童らが参加して、全校児童に集会報告の機会を設けてましたが、今年はそれができません。人権子ども集会での他校児童生徒の体験・活動報告を通して、人権について考えたことを参加した子ども達の声で届けられず残念です。

下段の「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす熊本県子ども集会メッセージ」を子どもと一緒に読んでみてください。『気づきから行動へ』と向かう勇気がここでも述べられています。

【集会メッセージ(抜粋) 】

… 差別やいじめをなくすために一人一人がすべきことは何でしょう。「仲間を愛し、自分を愛する」ということ。それは差別やいじめをなくすために大切なことです。みんなが心から安心して幸せに暮らしていけるように、ほんの少しだけ勇気を出して声をかけてみませんか？ …

まずは、たった一言でいい。「何してるの？」「大丈夫？」「ありがとう」など相手を思いやる一言をかけてみてください。また、自分の気持ちと向き合うことも大切です。自分一人ではどうにもできないこともあると思います。そんなときは、誰かに頼っていいんです。自分のことを分かってくれる人、寄りそってくれる人が必ずいます。だから、少し勇気を出してみましょう。・・・・一人一人の少しの勇気で、部落差別をはじめあらゆる差別やいじめのない未来を私たちの手でつくっていきましょう。



部落差別をはじめあらゆる差別をなくす

熊本県人権子ども集会メッセージ

あなたのたった一言で傷つき、苦しんでいる人はいませんか？それに気づき、考え、手を差し伸べることができていますか？

今、思い浮かべてみてください。あなたの大切な家族が差別やいじめを受けて苦しんでいたら。あなたの大切な友人がSNSでいやがらせを受けていたら。

今、身近にある新型コロナウイルスに感染した人にいやがらせをしたり、ワクチンを受けない人を差別したりすることが起きています。どんな理由があろうと許されることではありません。

差別やいじめをなくすために一人一人がすべきことは何でしょう。

「仲間を愛し、自分を愛する」ということ。それは差別やいじめをなくすために大切なことです。みんなが心から安心して幸せに暮らしていけるように、ほんの少しだけ勇気を出して声をかけてみませんか？

しかし、誰にでも苦手だなあと思ってしまう人がいると思います。苦手だから関わらない、話さないではなく、まずは相手のいいところを3つ見つけてみましょう。苦手な人のいいところを見つけるのはすぐには難しいかもしれません。でも見つけたら、きっとあなたの相手に対する印象は変わります。そしてそれは相手のことを知り、受け入れるということです。このことが仲間を愛する第一歩です。

そのために、まずはたった一言でいい。「何してるの？」「大丈夫？」「ありがとう」など相手を思いやる一言をかけてみてください。

また、自分の気持ちと向き合うことも大切です。自分一人ではどうにもできないこともあると思います。そんなときは、誰かに頼っていいんです。自分のことを分かってくれる人、寄りそってくれる人が必ずいます。だから、少しの勇気を出してみましょう。

ここにいる人たちはみんな、一人じゃない。必ずたくさんの人から愛をもらっています。そして、次は私たちの番です。愛のバトンをつなげていきましょう。勇気を出して声をかけてみましょう。手を差し伸べてみましょう。そうすれば、きっと笑顔の輪が広がります。一人一人の少しの勇気で、部落差別をはじめあらゆる差別やいじめのない未来を私たちの手でつくっていきましょう。

令和3年度(2021年度) 熊本県人権子ども集会子ども実行委員一同

集会メッセージ(拡大コピー)を校長室に掲示し、私自身も自らの言動を問い返しています。